



音を頼りに球を打ち返す選手＝18日午前、静岡市葵区

音を頼りに打ち合い

静岡視覚障害者が卓球大会

県身体障害者福祉会
は18日、視覚障害者卓
球大会を静岡市葵区で
開いた。県内から20
70代の男女15人が出場
を転がし、ネットの下

を通して打ち合う競
技。選手はアイマスク
を着け、鉛の粒が入っ
た球を使用した。選手
は「行きます」の掛け
声を合図に素早くラケ
ットを構え、巧みに打
ち返した。周囲の人た
ちは音を立てないよう
に試合を見守った。

出場した浜松市の伊
藤貴子さんは「音をし
っかり聞いて、緩急を
付けたりコースを狙
ったりするのがボイ
ント。上達すると楽し
くなる」と声を弾ませ
た。

結果は次の通り。

男子 ①伊藤喜秋
(浜松市) ②杉浦彰(島
田市) ③村松義幸(沼
津市) ④藪崎和男(藤
枝市) ▽女子 ①杉山
実加(沼津市) ②伊藤
貴子(浜松市) ③鈴木
悦子(同) ④星野馨(静
岡市)

◇エンジンライフ視覚障
害者卓球大会 (18日・県総合
社会福祉会館)
▽男子 ①伊藤喜秋(浜
松) ②杉浦彰(島田) ③村松
義幸(沼津) ④藪崎和男(藤
枝)
▽女子 ①杉山実加(沼
津) ②伊藤貴子(浜松) ③鈴
木悦子(同) ④星野馨(静岡)